

病院の概要

開設	大正 12 年 6 月
開設者	日本赤十字社
院長名	満川 元一
病床数	483 床
標榜科 (23 科)	内科、外科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、消化器外科、血管外科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、麻酔科、リウマチ科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科
医師数	53 人
指導医数	22 人
研修医数	2 人
研修医の主な 出身大学	慶應義塾大学、秋田大学、昭和大学、島根大学、東海大学、琉球大学、東邦大学、東京大学
外来患者数	957 人/日
入院患者数	277 人/日



応募資格	平成 31 年 3 月国家試験合格見込者 医師免許取得済で初期臨床研修未実施者
採用人数	4 名 (予定)
試験日程	平成 30 年 8 月末まで随時実施
選考方法	面接
処遇	●身分：常勤嘱託 ●給与：1 年次 40 万円、賞与 20 万円 2 年次 45 万円、賞与 50 万円 ●社会保険：有り ●住居手当：28,500 円を上限に支給

病院の理念

私たちは、人道・博愛の赤十字精神のもとに全人的医療の提供に努め、患者の皆さまの権利を尊重します。

基本方針

1. 地域に愛され、信頼される病院を目指し、地域医療連携に努めます。
2. 自己研鑽に励み、安全かつ良質の医療の提供に努めます。
3. 患者の皆さまの権利を尊重します。
4. 救急医療機能の充実に努めます。
5. 災害救護・救援体制の確保に努めます。
6. 職員の教育・研修を推進します。

院長からのメッセージ 満川 元一 病院長



水戸赤十字病院は 全国赤十字 92 病院のひとつで、人道・博愛の赤十字精神のもとに全人的医療の提供に努めてきました。茨城県基幹災害拠点病院として災害訓練等に積極的に参加しています。

また、第二次救急医療施設、地域周産期母子医療センター（産婦人科スタッフ充実）、第二種感染症指定医療機関、エイズ診療拠点病院、地域リハビリテーション広域支援センターなど公的な役割を担っています。開放病床を有し、地域の先生方とも密接に連携して当院の診療範囲の患者さんを受け入れております。

外科、内科の連携もよく、大腸癌、胃癌、胆石症、乳癌、前立腺癌等の症例も豊富です。地域連携パスとして脳卒中、大腿骨頸部骨折などがあります。

そのほか、DPC 対象病院、7:1 看護基準取得、病院機能評価認定施設など標準の機関指定を受けています。カンファレンス、地方会発表など早くから独り立ちできる体制を考えています。

医師は生涯、学ぶものという忍耐力を養成することをモットーとしています。健康でやる気のみなぎった方を院内一同お待ちしております。

研修責任者コメント 佐藤 宏喜 副院長



医師としての第一歩を踏み出そうとしている皆さんは、様々な夢を持ちプロフェッショナルになるための意欲にあふれていることと思います。当院の募集定員は多くはありませんが、それだけ指導医と濃厚な関係を持って多くの経験を積むことができます。私共は、日赤ファミリーの一員として皆さんをお迎えし、メディカルメンバーとの協同作業を通して医療人としての喜びを感じられるようお手伝い致します。そして 2 年後の梅の季節には、皆さんの成長を職員一同でお祝いできるような楽しみにしています。

研修医コメント 金野 直言



当院での研修の特徴は、「柔軟なプログラム」と「実践的な研修」です。

一つでも多くのことを経験したい、あるいは家庭があるため少しゆったりと研修したいなど、ある程度希望に沿ったオリジナルのプログラムを立てることができます。また、実践型の研修を行っていますので、腰椎穿刺、硬膜外カテーテル挿入、CVカテーテル挿入、気管挿管など基本的な手技は当然として、上部・下部消化管内視鏡、静脈瘤結紮術、側視型スコープまで経験することが可能です。その他、気管支鏡検査や、勉強すれば執刀経験も積むことができます。救急科と精神科に関しては、希望に応じて近隣病院で学ぶことができます。当院は日本DMA Tを有しており、研修医も共に災害救護訓練に参加することができ、大きな魅力であると思います。皆さんのご都合に合わせて病院見学を行っていますので、少しでも興味のある方は是非見学にいらしてください。

研修プログラムの特色

指導医とマンツーマンで治療を進める実践的な研修により、将来の専門性にかかわらず、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に対応できるプライマリ・ケアの基本的診療能力を身につけることができます。

1年目は基礎である内科、外科、救急科を研修し、2年目は地域医療、産婦人科、小児科以外の期間は、診療科を自由に選択できます。また、相談に応じてローテーションの変更もできます。

なお、協力病院では、地域医療：いばらき診療所、地域保健：水戸保健所・介護老人保健施設みがわ・茨城県赤十字血液センター、救急科：水戸済生会総合病院、精神科：栗田病院、総合診療科：筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター総合病院水戸協同病院での研修が可能です。

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						外科			救急		
2年次	地域医療	産婦人科	小児科	選択科								

選択科：内科、神経内科、小児科、外科、救急科 [水戸済生会総合病院]、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、麻酔科、精神科 [栗田病院]、総合診療科 [筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター総合病院水戸協同病院]
(地域医療：いばらき診療所 地域保健：水戸保健所、介護老人保健施設みがわ、茨城県赤十字血液センター) (ローテーションは順不同)

専門研修について

専門研修については、当院の多くの診療科で専門研修連携施設としてプログラムに参加予定となっています。

詳細が決定次第ホームページ等に掲載予定です。

研修・認定施設一覧

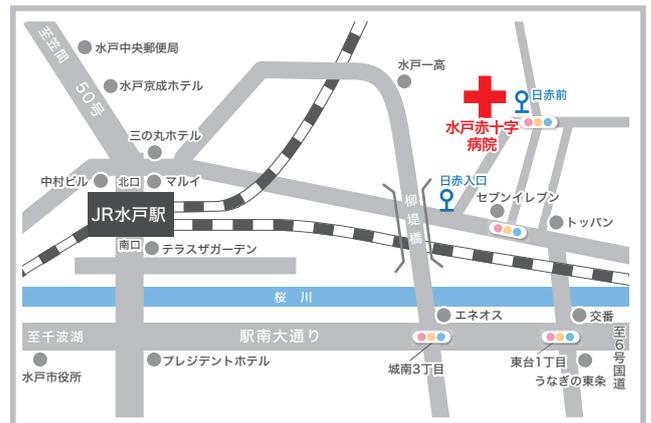
- ・日本内科学会認定医制度 教育関連病院
- ・日本外科学会外科専門医制度 修練施設
- ・日本整形外科学会専門医制度 研修施設
- ・日本形成外科学会 教育関連施設
- ・日本皮膚科学会認定専門医 研修施設
- ・日本泌尿器科学会専門医教育施設 基幹教育施設
- ・日本産婦人科学会専門医制度 専攻医指導施設
- ・日本眼科学会専門医制度 研修施設
- ・日本麻酔科学会 麻酔科認定病院
- ・日本リハビリテーション医学会 研修施設
- ・日本呼吸器学会 認定施設
- ・日本呼吸器内視鏡学会 関連認定施設
- ・日本消化器内視鏡学会専門医制度 指導施設
- ・日本神経学会専門医制度 教育関連施設
- ・日本消化器外科学会 専門医修練施設
- ・日本乳癌学会認定医・専門医制度 認定施設
- ・日本大腸肛門病学会 認定施設
- ・日本周産期・新生児医学会周産期(母体・胎児)専門医 指定研修施設
- ・日本ペインクリニック学会 指定研修施設
- ・日本臨床細胞学会 認定施設
- ・日本超音波医学会 研修施設
- ・日本がん治療認定医機構 認定研修施設
- ・日本産科婦人科内視鏡学会 認定研修施設
- ・日本女性医学会 認定研修施設

女性医師支援コーナー

妊娠・出産・育児のための支援制度等

- ・育児短時間制度
- ・院内保育所の設置(月～金 7:30～19:00(22:00まで延長可))(0歳～6歳まで)
- ・産前産後休暇、育児休業
- ・子の看護休暇(年間5日間)
- ・結婚休暇(連続5日間)
- ・出産祝金、育児休業復帰一時金
- ・介護休暇(年間5日間)
- ・時間外勤務、深夜勤務の制限及び深夜勤務の免除

アクセス



■ JR水戸駅北口

- ・徒歩 15分
- ・茨城交通バス
〔日赤病院〕行(直行)⇒日赤前下車
〔日赤・城東・若宮団地〕行⇒日赤前下車

■ 大洗・鉾田方面

- ・茨城交通バス
〔大洗〕〔鉾田〕行⇒日赤入口下車徒歩3分

応募問合せ先 水戸赤十字病院

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3丁目12番48号
担当者：企画課 澤 幡
TEL：029-221-5177
FAX：029-227-0819
E-mail：kikaku@mito.jrc.or.jp
URL：http://www.mito.jrc.or.jp

病院見学対応状況

★見学時間…随時(平日) ★対象…全学年 ★宿泊…近隣の宿泊施設を紹介
★問い合わせ先…担当者：企画課 澤幡 TEL：029-221-5177(内線3155) E-mail：kikaku@mito.jrc.or.jp